

所属学部/研究科	国際商経学部
所属学科または専攻	国際商経学科 GBC
学年	3年生
留学開始時の学年	2年生
留学先大学	国立台湾大学（台湾）
留学先所属学部/研究科	College of Management
留学開始日	2024-08-23
留学終了日	2025-06-17
1. 留学先の国、大学を選んだ理由を教えてください。	台湾という国を選んだ理由は2つあります。一つ目の理由として、幼少期に両親の仕事の影響で3年ほど住んでいた経験があり、成長した自分でもう一度文化や生活を経験したいという思いがありました。また、二つ目は、台湾は半導体分野や観光業が栄えている日本人なら誰もが聞いたことのある国で、ビジネスを学んでいる身として現地で日本との違いなどを体感したいと考えていたからです。国立台湾大学を選んだのは、世界中からの留学生がとても多く、英語での授業も豊富だったからです。国際交流は勿論、中国語も英語もスキルとして身に付けられるというのは魅力的でした。
2. 交換留学の選考を受けるまでに語学対策等準備したことを教えてください。	私はTOIECで申し込んだので、英語の勉強を中心にしていました。中国語に関しても、兵庫県立大学に留学中の中国語ネイティブの友達に手伝ってもらい、日常会話などの練習をしていました。語学対策以外には、自分が現地で何を達成したいか具体的な目標についても考えて志望理由を詰めていました。
1. ビザの種類	居留ビザ
2. ビザ申請のための必要書類（在学証明書、預金残高証明書等）	入学許可証原本とコピー、パスポート原本とコピー（残存有効期限6か月以上）、カラー証明写真2枚（3.5×4.5）、健康診断証明書（所定フォーム）、在学証明書、現住所証明書、査証費用
3. ビザの申請手順と申請場所（機関名、都市）	台北駐大阪経済文化弁事処 大阪府大阪市北区中之島2丁目3-18（中之島フェスティバルタワー17階）
4. 面接の有無	なし
5. ビザ発行までの日数	1週間程度
6. ビザ申請で問題になったこと、注意点があれば教えてください。	健康診断書の印押し忘れなど、書類に少しでも不備があると受け付けてもらえないので完璧にした後行ったほうが良い。また、健康診断書は英語で書かれていないといけなかったので対応してくれる病院に行く前に確かめる必要がある。
7. 荷物を別送しましたか？	いいえ
8. 別送した場合は、発送方法と費用、受け取りまでの日数を教えてください。	
9. 荷物を別送する際の注意点があれば、教えてください。	
10-1. 日本から持参してよかったもの	化粧品、薬、カップラーメン、インスタント味噌汁、ふりかけ、ご当地のお土産など
10-2. 日本から持参する必要がなかったもの	ほとんどのものは現地で手に入ります。日本の化粧品や薬は少し高いので持って行ったほうがいいかもしれません。お土産も、スーパーに売っているお菓子などは台湾にもあったりするので、地元ならではのお土産のほうが人気でした。
11. その他、渡航までに行った準備や手続きがあれば教えてください。（予防接種、健康診断、携帯電話等）	SIMに関しては、学生証を向こうの大学で入手した後に学割で長期プランが買えるので、到着時は旅行者用（7～10日程度のSIM）を使っていました。予防接種は幼少期に打っているものもあるので確認して健康診断を行った方が良いでしょうと思います。
1. 利用フライト	直行便
2. 航空会社・往路便名	日本航空 JL8667便

4-2. カードの内訳	クレジット3枚（別会社のをそれぞれ）
5-1. 主に利用した支払い手段	現金 クレジットカード 交通系 IC
5-2. 最も利用した支払い手段	現金
6. お金の特参方法や、支払い手段、管理等のアドバイスがあればお願いします。	キャッシュレス化は進んでいると感じるが、現地の人は主にLINE Pay を利用していました。LINE Payの利用は銀行開設、電話番号が必要だったため、留学生で利用している人は少なかったです。夜市などの小さいお店では現金のみ使用可能の店がまだまだ多いので、現金は保持していたほうが良いと感じました。また、夜市などで1000元札などの大きい紙幣を使おうとすると、おつりが無いと言われることがあるため、事前に崩していったほうが良いと思います。
7. 学内施設（生活関連施設）	ATM 郵便局 コンビニ ジム 病院
8-1. 渡航先での携帯電話使用について	日本から持参したものを使用（現地のSIMを利用）
8-2. 渡航先での携帯電話・インターネット使用について特記事項があれば記入してください	学生証提示により学割料金で買えるので、無制限のプランに入っていました。
1. 留学先の大学、学部等の特徴や雰囲気について	1、大学の雰囲気について。国立台湾大学は学部、学科数がとても多く生徒数もそれに伴い多いです。また、交換留学生は学部の枠を超えて授業を履修することが出来るため、自分の専門外の授業をとることもできます。台湾の歴史や自然、文化を学べる体験型の授業もあれば、体育の授業で太極拳も学べたりするので興味のある分野が見つかると思います。 2、管理学部の特徴について。私は管理学部（マネジメント学部）の中でも特にInternational Businessを専門としていました。管理学部は、留学生がとても多い学部の一つで、英語での講義の中にはほとんど留学生のものもありました。また、管理学部の授業は少人数制でグループワークをベースとした授業が多いため、能動的に授業に参加できます。
2-1. オリエンテーションの有無	有
2-2. オリエンテーションの参加	必須
2-3. オリエンテーションの内容	履修登録の方法、台湾での過ごし方、緊急時の対処法などの説明
3-1. 履修登録のタイミング	出発前
3-2. 登録方法について	国立台湾大学の My Ntu というページから、履修したい授業の抽選に申し込み、当選したら講義コードを使って自分の時間割に組み込む。
4-1. 授業について	1コマの時間:50分 1週間の授業コマ数:15~20
4-2. 授業を理解して受けるための努力や工夫したこと	私が履修していた授業のほとんどはグループワークベースだったので、グループ内での積極的な発言や課題の共通理解をしておくことを意識していました。予習のリーディングや宿題がある時は、時間をかけて理解してから授業に参加するようにしていました。また、中間や期末にはテストだけでなくプレゼンテーション、レポート提出も多くあったので、締め切りを確認し計画的に対応しました。
4-3. 授業の登録や、受講するうえでアドバイスがあれば教えてください。	国立台湾大学の履修登録は、留学生向けの中国語の授業以外抽選で行われます。授業によっては倍率がすごく高いものもあるので、自分が少しでも興味がある講義は全て抽選に申し込んでいました。多すぎる場合や自分の都合に合わない場合は後からキャンセルもできるので、最初は何度か申し込んでおくことをお勧めします。留学生向けの中国語の授業については、オリエンテーションの日程前後にクラス分けテストがあり、それによって自分に合ったクラスが振り分けられます。
5. 学修面で受けられるサポートと利用状況	各授業について質問がある場合、教授や教授のアシスタントの方に直接メールをして質問していました。履修登録についての質問は、OIAオフィスの方々に質問していました。
1. 留学先でどのように現地の学生や留学生と交流を深めましたか？	主に中国語の授業で留学生たちと仲良くなりました。私は午前授業をとっていたので授業後に一緒にご飯を食べたり、グループワーク内で交流を深めました。また、現地の学生とは、授業であまり関わる機会がなかったので、サッカー部に所属し、交流を深めました。
2. クラブ活動や地域の活動、ボランティアなどに参加した人はその内容を教えてください。	私は、女子サッカー部に所属していました。最初はFacebookから連絡をし、練習に参加させてもらいました。活動自体は週2だったので、勉強や休暇との両立もできていたと思います。

6. 現地社会（習慣、マナー、安全面）において、知っておくほうがいいことがあれば、教えてください。	トイレトペーパーを流してはいけない場所が多いので注意書きをよく読む必要があります。また、自転車も歩道ではなく車道を走る場面が多いので車道を走る際は十分に注意して走行する必要があります。
7. 出発前に県大や留学先から提供してほしい情報があれば、教えてください。	単位互換についての詳しい情報が欲しかったです。
1-1. 卒業予定年月	2027年3月
1-2. 卒業・修了が遅れる見込みの場合、その理由と卒業（修了）までの予定を教えてください。	
2. 今後の目標、進路について教えてください。（留学前後で目標進路が変わった場合は、それも含めて書いてください）	就職予定
3. 留學生活の感想と、留学前と比べて考え方や意識の変化があれば教えてください。	この留學生活では、様々なことが経験できたと同時に、自分自身のことを理解するためのいいきっかけになったと思います。海外に出ることで、出会う人や経験することの幅も量も増えるので、そのたびに自分の考えや理解が深まりました。また、出会う人たちの考え方や生き方にもすごく影響されるので、留学に行く前には考えつかなかった将来したいことなどが見つかると思います。
4. 次に留学する人へのメッセージ	将来したいことが具体的に決まっている人もそうでない人も、一度環境を変え多様な経験をすることは、これから選択をしていく上で絶対にプラスになると思います。応募から始まり、事前準備、現地での生活などたくさん大変なことはありますが、留学中は計画通りに行くことの方が少ないので全部を楽しむ気持ちが一番大事だと思います。周囲の人からたくさん助けていただいて留学に行けることへの感謝を忘れずに、全力で楽しんでください。

交換留学中の学修記録

単位について

履修科目について

①.

②

1

